

幸町団地線 **で行く バスの旅**

ご乗車ありがとうございます。  
 お乗りの幸町団地線は、JR千葉駅西口27番乗場を起点にガーデンタウン、幸町団地を経由して、JR稲毛駅4番乗場を終点とする往復運行をしています。  
 路線のすぐ近くには、国際貿易港の千葉港があり、様々な施設のあるレクリエーションゾーンでお楽しみいただけます。  
 国道14号・365号から南は、かつては遠浅の海岸が広がり、出洲・千葉・稲毛の海水浴場は多くの人でにぎわいました。海上には、真っ白な帆の打瀬船が点々と浮かび、漁をしていました。国道沿いに並ぶ松に当時の白砂青松の風景が偲ばれるようです。  
 遠い昔、平安時代に書かれた「更級日記」(著者は菅原孝標の娘)には、父の任地先(現在の市原市)から京都へ帰る途中、1020年の旧暦9月17日に現在の黒砂付近に泊まったと推測される記述があります。  
 1000年前の旅を想像し、悠久の時の流れを感じながら、どうぞバスの旅をお楽しみ下さい。

まどろまじ  
 今宵ならどほりか見お  
 くらとのほまの秋の夜の月



黒砂

登渡神社(とわたりのじんじや)  
 正保元年(1644)創建。  
 拝殿の奥にある本殿は、千葉市有形文化財です。



「大賀ハス」  
 1951(昭和26)年、弥生時代の地層より発掘されたハスの種が開花。

原民喜(1905-1981)  
 小説家。昭和8・2・19年まで登戸町に住み、代表作「夏の花」

この地に住民が幸町と命名されました。1967年に幸町と命名されました。1969(昭和44)年、入居開始

ちばシティバス新港車庫  
 2000年営業開始。  
 お客様の安全とカーに、毎日運行しています。  
 こいからも宜しく願ひます

千葉都市モレール  
 懸垂式モレールといひ、世界一の距離、ギネスブックにものこす。



千葉港



「京成電車沿線名所案内」1930(昭和5)年より